

## 第1回 生徒「自己評価」「授業評価」用紙

組・選択( ) 科目( )

4月から今までの授業を受けて、感じたこと、考えたことを振り返り、正直に、かつ責任を持って記入してください。  
集計は授業担当の先生が行います。  
この回答内容が個人の成績に影響することはありません。

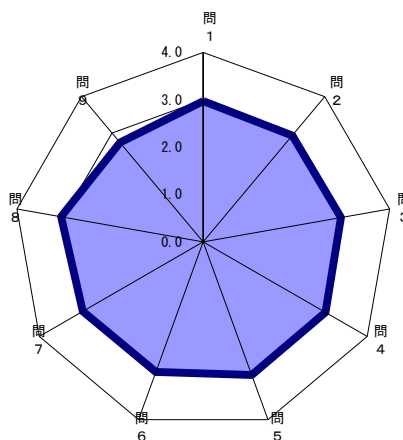
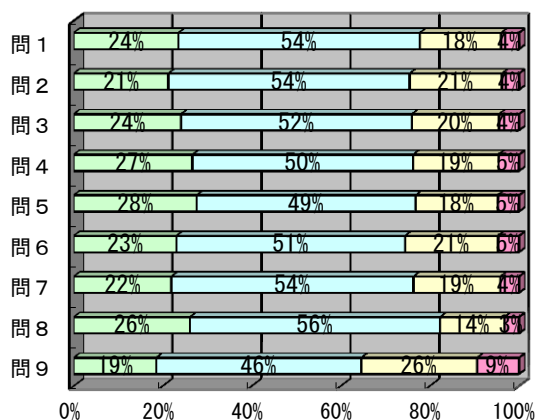
次の1～9の各項目について、当てはまる番号を○で囲んでください。

大項目	中項目	小項目(具体的な評価項目)	かなり当てはまる	ほぼ当てはまる	あまり当てはまらない	ほとんど当てはまらない
授業内容	授業の準備 教材の工夫	1 教材が工夫されるなどして、取り組みやすい授業である。	4	3	2	1
	授業の 充実感	2 私は、授業で学習した内容がだいたい理解できている。	4	3	2	1
	授業の 進め方	3 生徒の理解度に合わせて、授業が進められている。	4	3	2	1
指導 方法	生徒主体の 授業の工夫	4 授業中、生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会がある。	4	3	2	1
	説明の分か りやすさ	5 説明の仕方がていねいで、分かりやすい授業である。	4	3	2	1
	生徒への 接し方	6 生徒一人ひとりに目を配った、きめ細かい指導がなされている。	4	3	2	1
自分自身 の取組状 況	学習への 取組	7 私は、授業でわからないところがあったら、先生や友達に聞いたり、自分で調べたりするなどして分かってようとする努力をしている。	4	3	2	1
	態度・姿勢	8 私は、授業に対して意欲的に取り組んでいる。	4	3	2	1
	授業外の 学習	9 私は、学校の授業時間の他に、この授業の学習をしている。	4	3	2	1

## 国語

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	249	225	255	282	292	244	232	276	196
3	573	573	548	524	520	543	575	594	487
2	193	219	207	203	195	221	206	153	275
1	42	40	47	48	50	49	44	34	99

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	24%	21%	24%	27%	28%	23%	22%	26%	19%
3	54%	54%	52%	50%	49%	51%	54%	56%	46%
2	18%	21%	20%	19%	18%	21%	19%	14%	26%
1	4%	4%	4%	5%	5%	5%	4%	3%	9%



### 1. 「授業評価」結果の分析

- ・問9の評価が低く、家庭学習が定着していない傾向がみられる。
- ・問9以外の項目については、比較的バランスのよい評価が得られている。

### 2. 授業改善

#### 改善点

- ・家庭での、自主的な学習を促すよう、生徒の興味・関心を高めるとともに、授業中に学習の方法をより具体的に指導する。

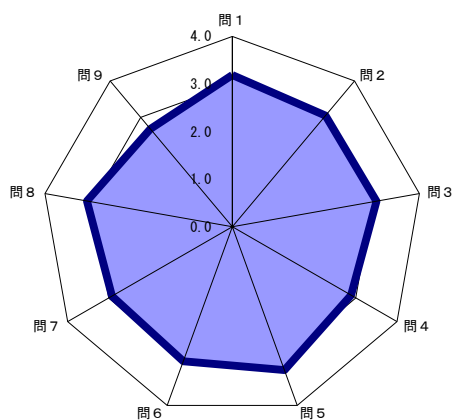
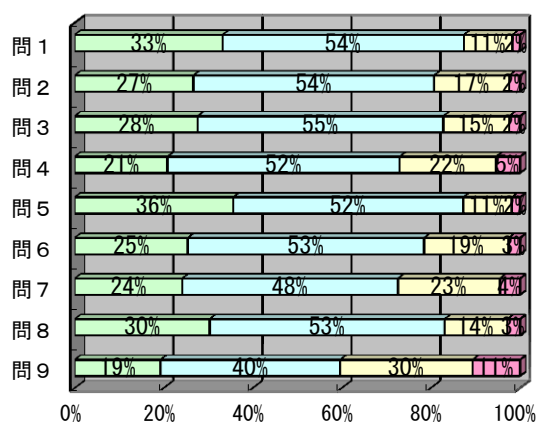
#### 今後の取り組みについて

- ・授業での積極的な参加・発言を、課題解決学習の中で活かしていく。
- ・課題等を定期的に与え家庭学習を促す

## 地理歴史

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	238	191	198	149	255	182	173	217	138
3	388	387	395	373	370	380	347	378	289
2	78	121	106	155	78	136	164	101	213
1	12	17	17	38	13	18	32	20	76

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	33%	27%	28%	21%	36%	25%	24%	30%	19%
3	54%	54%	55%	52%	52%	53%	48%	53%	40%
2	11%	17%	15%	22%	11%	19%	23%	14%	30%
1	2%	2%	2%	5%	2%	3%	4%	3%	11%



### 1. 「授業評価」結果の分析

- ・教材の工夫や丁寧な説明では比較的高い評価を得ている。
- ・生徒同士で話し合う機会、質問や調査、発表の機会が少ない。
- ・家庭学習の習慣が定着していない。

### 2. 授業改善

#### 改善点

- ・丁寧でわかりやすい授業の展開をさらにめざす。
- ・発表や調査、質問の時間などを可能な限り確保する。

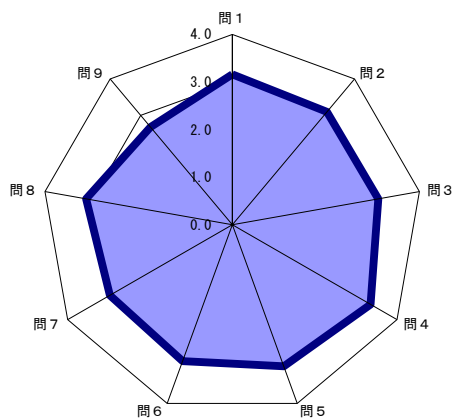
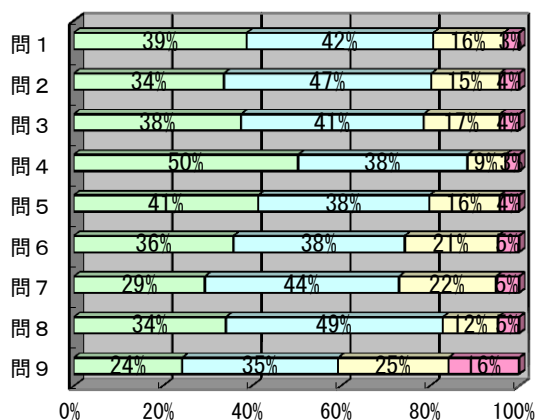
#### 今後の取り組みについて

- ・適宜課題を出し、家庭学習の習慣を定着させる。

公民

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	91	79	88	118	97	84	69	80	57
3	98	109	96	89	90	90	102	114	82
2	37	36	40	20	37	49	51	29	58
1	8	10	10	7	10	11	12	11	37

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	39%	34%	38%	50%	41%	36%	29%	34%	24%
3	42%	47%	41%	38%	38%	38%	44%	49%	35%
2	16%	15%	17%	9%	16%	21%	22%	12%	25%
1	3%	4%	4%	3%	4%	5%	5%	5%	16%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・話し合いや発表に関する評価が高い。
- ・一人ひとりに目を配った、きめの細かい指導をさらに追求する必要がある。
- ・家庭学習の定着率が低い。

2. 授業改善

改善点

- ・授業中に質問の時間を確保するなどして、知識の定着をめざす。

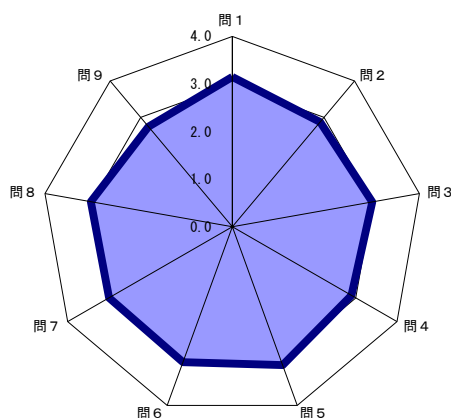
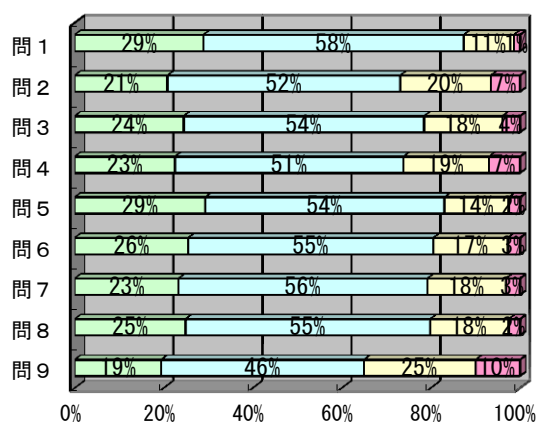
今後の取り組みについて

- ・話し合いや発表の時間を今後も確保し、生徒主体の授業をめざす。
- ・家庭学習が少しでも定着するよう、手軽な勉強方法を積極的に紹介する。

## 数学

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	280	202	237	218	284	247	226	241	188
3	566	506	523	497	520	533	541	532	441
2	109	197	170	186	140	162	171	171	243
1	13	63	38	67	24	26	30	24	96

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	29%	21%	24%	23%	29%	26%	23%	25%	19%
3	58%	52%	54%	51%	54%	55%	56%	55%	46%
2	11%	20%	18%	19%	14%	17%	18%	18%	25%
1	1%	7%	4%	7%	2%	3%	3%	2%	10%



### 1. 「授業評価」結果の分析

- ・2～3割弱の生徒が授業内容をよく理解し、意欲的に取り組んでいる。
- ・分かりやすくきめ細やかな指導がされていると答えた生徒は2割に及んでいる。
- ・家庭学習に取り組む生徒は4割弱にのぼり、他の質問事項よりも自主的に学習に向かう姿勢が見られる。

### 2. 授業改善

#### 改善点

- ・教材に工夫を加え、生徒が分かりやすい授業を実践する。
- ・生徒の理解度に合わせた授業進度となるよう配慮する。

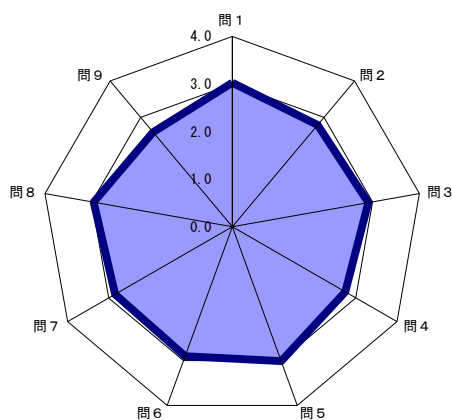
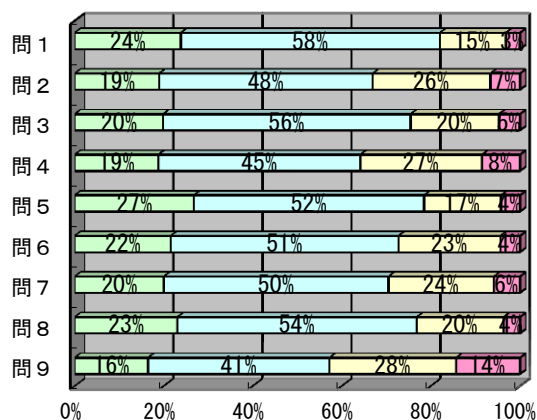
#### 今後の取り組みについて

- ・授業内容の理解・定着を図るため、家庭での予習復習に取り組ませる。
- ・研究授業や公開授業を通して情報交換し、生徒の実態に即した教材を扱う。
- ・文章理解力などの国語力の重要性について認識させる。

理科

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	275	219	229	217	309	249	231	266	190
3	671	553	641	523	596	590	582	620	470
2	171	305	229	315	199	264	273	225	328
1	36	76	54	98	49	50	67	42	165

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	24%	19%	20%	19%	27%	22%	20%	23%	16%
3	58%	48%	56%	45%	52%	51%	50%	54%	41%
2	15%	26%	20%	27%	17%	23%	24%	20%	28%
1	3%	7%	5%	8%	4%	4%	6%	4%	14%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・授業で学習した内容が理解できていない生徒が多い。
- ・授業中、生徒同士で話し合う機会が少ない。
- ・授業時間の他に、この授業の学習をしていない

2. 授業改善

改善点

- ・授業展開の仕方。

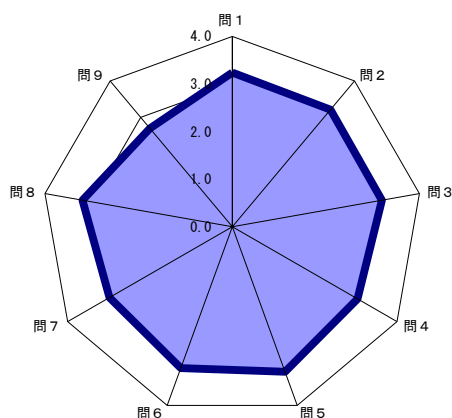
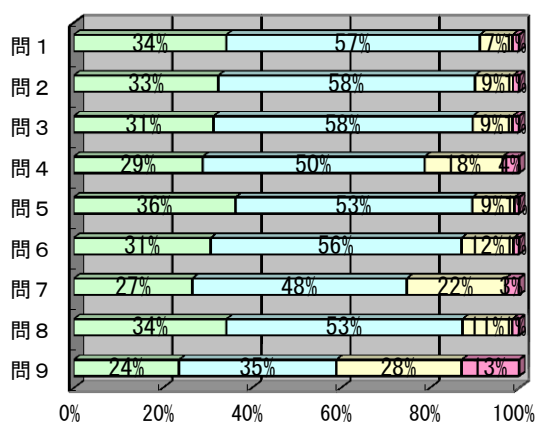
今後の取り組みについて

- ・生徒の実態に合った授業展開をする。
- ・問題演習や実験等を多く取り入れ、話し合う機会を増やす。
- ・定期的に課題を出し、家庭学習を充実させる。

## 保健体育

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	368	349	337	311	390	330	286	368	254
3	611	618	625	535	571	604	517	569	379
2	79	92	96	188	101	125	237	120	302
1	15	14	15	39	11	13	33	16	138

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	34%	33%	31%	29%	36%	31%	27%	34%	24%
3	57%	58%	58%	50%	53%	56%	48%	53%	35%
2	7%	9%	9%	18%	9%	12%	22%	11%	28%
1	1%	1%	1%	4%	1%	1%	3%	1%	13%



### 1. 「授業評価」結果の分析

- ・前回に比べて、問8以外の項目で「とても当てはまる」の回答が減っている。
- ・問1～問6の項目において「やや当てはまる」の回答が増えた。
- ・問9実技科目のため授業時間の他に活動をするのは難しいように思える。
- ・問8生徒の授業への意欲は高い水準を維持している。
- ・問6、問7の結果から、生徒とのコミュニケーション不足がうかがえる。

### 2. 授業改善

#### 改善点

- ・生徒同士の教え合いを行いやすい環境作りに努める。

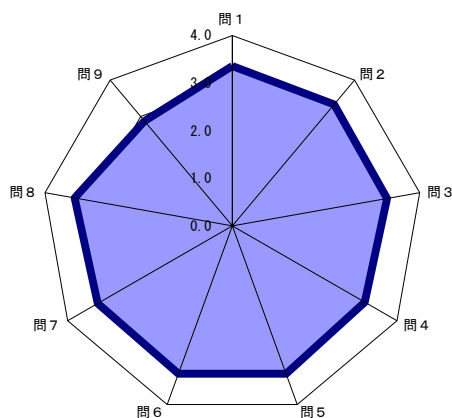
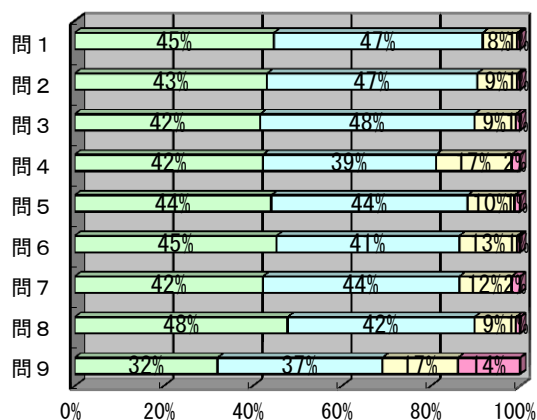
#### 今後の取り組みについて

- ・話し合う時間や考える時間を作り、生徒が積極的に取り組むとともに、スキルアップの向上を感じてもらえるような授業展開に努める。
- ・選択科目の人数バランスを工夫する。
- ・教員1人当たりの担当生徒数の偏りを少なくする。
- ・振り返りシート等の活用で生徒とのコミュニケーションを図る。

## 芸術

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	145	140	135	137	143	147	137	155	104
3	152	153	156	126	143	133	143	136	120
2	25	29	30	55	34	42	38	30	55
1	2	2	3	6	4	2	6	3	45

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	45%	43%	42%	42%	44%	45%	42%	48%	32%
3	47%	47%	48%	39%	44%	41%	44%	42%	37%
2	8%	9%	9%	17%	10%	13%	12%	9%	17%
1	1%	1%	1%	2%	1%	1%	2%	1%	14%



### 1. 「授業評価」結果の分析

- ・例年と比較してバランスが向上した。
- ・授業の満足度のレベルアップが可能である。
- ・問9のに関して、やや物足りない所がある。

### 2. 授業改善

#### 改善点

- ・音楽・美術・書道の教科間の連携が向上した。
- ・教材準備の手続きを円滑に行った。

#### 今後の取り組みについて

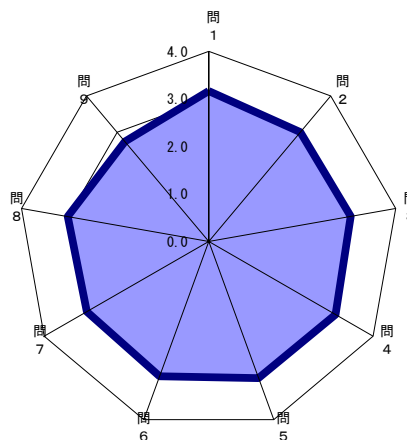
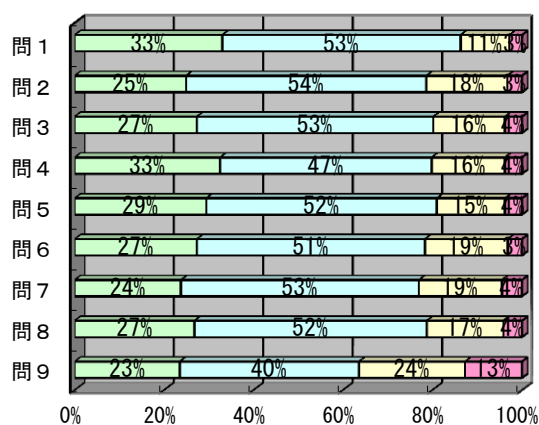
- ・学習環境の向上に努める。
- ・教科の特性に生かした充実した授業を目指す。
- ・満足度の向上に努める。



英語

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	297	224	246	292	265	246	214	241	211
3	479	483	476	425	464	459	479	467	360
2	98	163	144	147	137	167	167	154	213
1	25	29	34	34	34	28	40	37	114

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	33%	25%	27%	33%	29%	27%	24%	27%	23%
3	53%	54%	53%	47%	52%	51%	53%	52%	40%
2	11%	18%	16%	16%	15%	19%	19%	17%	24%
1	3%	3%	4%	4%	4%	3%	4%	4%	13%



1. 「授業評価」結果の分析

・各項目の評価の数値は昨年と比べると、上昇傾向にある。具体的には、数値が上がったものが6つ(問1・2・4・5・6・7)、変化がなかったものが3つ(問3・8・9)で、下がったものは1つもない。特に、教員に対する評価項目は変化のなかった問3を除くと、すべてが上昇している。

・ただ、上昇したとは言っても、その上昇ポイントは0.1から0.2であるので、さらなる工夫が望まれる。

・問9の評価が2.7と相変わらず低迷しているが、実際には生徒たちは小テストの前など、かなり勉強している様子が見られるので、それを評価に加えていない生徒も多いのではないと思われる。

2. 授業改善

改善点

- ・生徒の自発的な学習意欲を促す。
- ・生徒が理解し、満足できる授業を目指す。

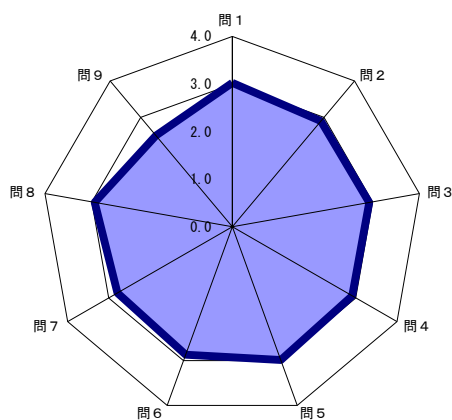
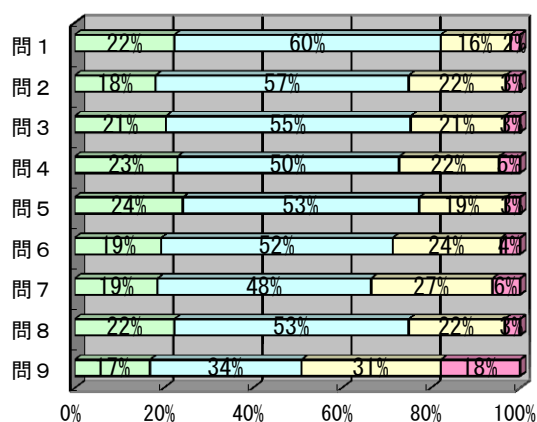
今後の取り組みについて

- ・学校外での具体的な学習方法をきめ細かく指導する。
- ・生徒の学習意欲を喚起する授業内容をさらに工夫する。
- ・生徒がどこでつまづいているかを見極め、そこを克服できるように丁寧な指導をする。

## 家庭

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	106	86	97	109	115	92	88	106	80
3	283	269	260	235	251	246	227	249	161
2	74	103	100	106	92	115	129	102	148
1	10	15	16	22	15	20	29	16	84

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	22%	18%	21%	23%	24%	19%	19%	22%	17%
3	60%	57%	55%	50%	53%	52%	48%	53%	34%
2	16%	22%	21%	22%	19%	24%	27%	22%	31%
1	2%	3%	3%	5%	3%	4%	6%	3%	18%



### 1. 「授業評価」結果の分析

- ・昨年と比較して、回答番号2の割合が高くなっている。
- ・昨年と比較して、問9に対しての回答番号1・2の割合が高い。

### 2. 授業改善

#### 改善点

- ・授業と実生活を連動して考えられるような、課題設定や授業内容の工夫をする。
- ・実習時間の増加、充実

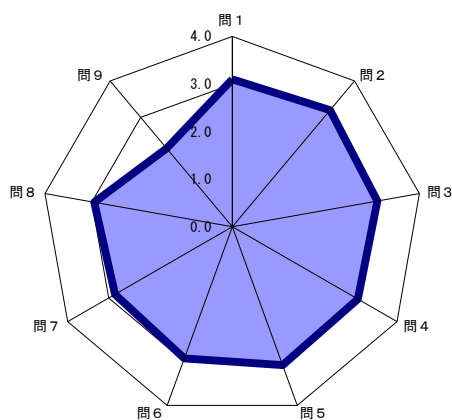
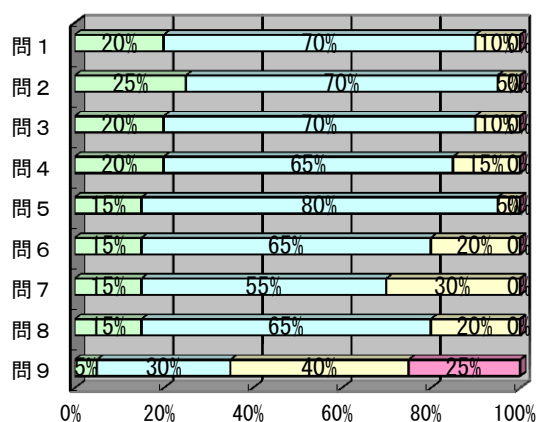
#### 今後の取り組みについて

- ・視聴覚教材や新聞、時事問題などを適宜とりあげる。
- ・実習の充実を図り、成功体験によるモチベーションの向上をめざす。

## 家庭(専)

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	4	5	4	4	3	3	3	3	1
3	14	14	14	13	16	13	11	13	6
2	2	1	2	3	1	4	6	4	8
1	0	0	0	0	0	0	0	0	5

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	20%	25%	20%	20%	15%	15%	15%	15%	5%
3	70%	70%	70%	65%	80%	65%	55%	65%	30%
2	10%	5%	10%	15%	5%	20%	30%	20%	40%
1	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	25%



### 1. 「授業評価」結果の分析

- ・選択科目であるため、生徒の興味関心が高く、比較的高い評価を得ている。
- ・問9が他と比べ、低い評価である。

### 2. 授業改善

#### 改善点

- ・問9が他と比べて低いので、家庭で応用できる課題等を出し、実践力をつけさせる。

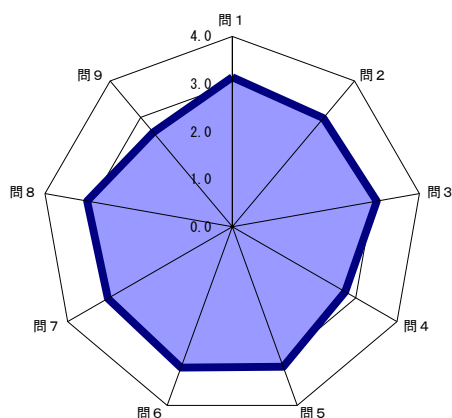
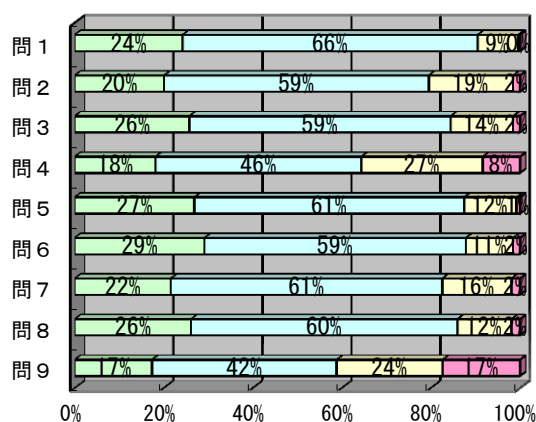
#### 今後の取り組みについて

- ・冬休み等に課題を出し、より授業内容が発展するようにする。

## 情報

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	64	53	68	48	71	77	57	69	46
3	175	157	155	122	160	155	161	158	110
2	24	50	37	72	31	28	41	32	63
1	1	4	4	22	2	4	5	5	46

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	24%	20%	26%	18%	27%	29%	22%	26%	17%
3	66%	59%	59%	46%	61%	59%	61%	60%	42%
2	9%	19%	14%	27%	12%	11%	16%	12%	24%
1	0%	2%	2%	8%	1%	2%	2%	2%	17%



### 1. 「授業評価」結果の分析

- ・「問4」の結果が思わしくないのは、年間授業計画の前期の内容が、技術伝達的な内容や、個々の工夫によるものが大半を占めていたためである。

- ・「問9」はPCを家庭で活用することを想定しての回答が多かったことが起因していることが考えられる。

- ・他は概ね満足した結果が表れている。

### 2. 授業改善

#### 改善点

- ・後期の個別テーマでの発表に向けて、言語活動の充実が図れるよう指導方法を工夫する。

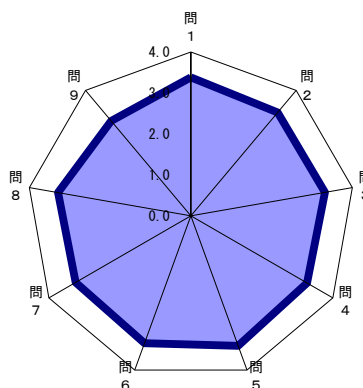
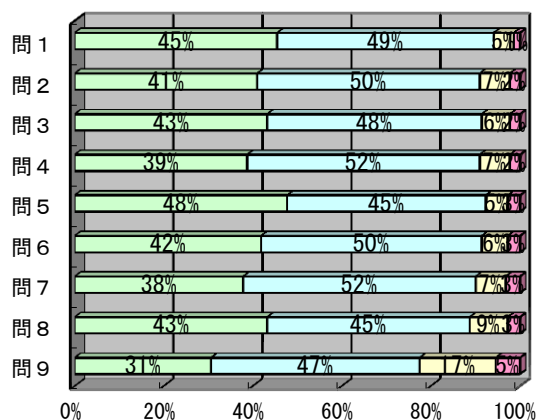
#### 今後の取り組みについて

- ・授業での積極的な参加・発言を、課題解決学習の中で活かしていく。

## 健康福祉

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	101	91	96	86	106	93	84	96	68
3	108	111	107	116	99	110	116	101	104
2	10	15	14	15	11	13	15	19	38
1	3	5	5	5	6	6	7	6	12

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	45%	41%	43%	39%	48%	42%	38%	43%	31%
3	49%	50%	48%	52%	45%	50%	52%	45%	47%
2	5%	7%	6%	7%	5%	6%	7%	9%	17%
1	1%	2%	2%	2%	3%	3%	3%	3%	5%



### 1. 「授業評価」結果の分析

・特に問7～問9については、前年度より「ほとんど当てはまらない 1」の実数が大幅に減少した。特に問9については、昨年度34人のものが、12と三分の一となり、実践的な内容を取り入れた改善の効果が非常に高く現れた。

### 2. 授業改善

#### 改善点

・新聞やニュースなど、時事問題も取り入れ、実践的な内容を寄り充実させて展開する。

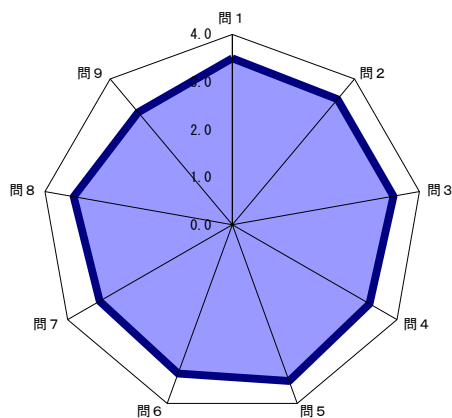
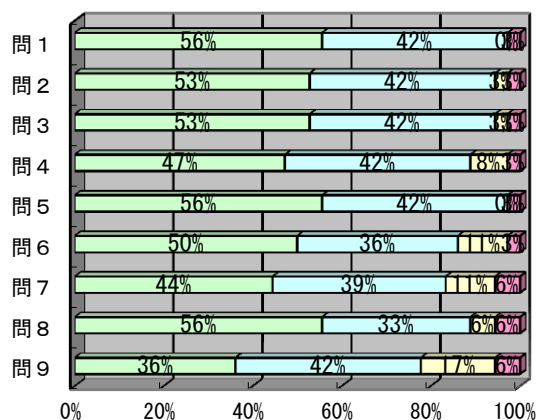
#### 今後の取り組みについて

・机上の資料教材のみの学びではなく、体験やワークショップなど、活動を重視して授業を実施する。

福祉(専)

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	20	19	19	17	20	18	16	20	13
3	15	15	15	15	15	13	14	12	15
2	0	1	1	3	0	4	4	2	6
1	1	1	1	1	1	1	2	2	2

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	56%	53%	53%	47%	56%	50%	44%	56%	36%
3	42%	42%	42%	42%	42%	36%	39%	33%	42%
2	0%	3%	3%	8%	0%	11%	11%	6%	17%
1	3%	3%	3%	3%	3%	3%	6%	6%	6%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・教材の工夫や丁寧な説明は高い評価である。
- ・家庭学習の項目についての評価が低い

2. 授業改善

改善点

- ・授業時間の他に授業学習を行う生徒が増えるよう、より興味・関心をもたらし教材の工夫をする。
- ・教材の工夫に励み、より一層の内的動機付けを行う。

今後の取り組みについて

- ・福祉の諸問題についての課題などを出すことで、学習の定着を図る
- ・教員自身が社会に対するアンテナを張り、最新の福祉問題について生徒に教授できるようにする。